

2026年4月1日

各 位

株式会社倉元製作所の新株式及び第9回新株予約権の引き受けに関するお知らせ

当社は、株式会社倉元製作所（コード：5216 東京証券取引所 スタンダード市場）が2026年3月13日付「[第三者割当による新株式発行（現物出資（デット・エクイティ・スワップ）及び金銭出資）及び新株予約権発行に関するお知らせ](#)」（以下、「第三者割当」といいます。）において、発行されました新株式及び第9回新株予約権を本日引き受けております。

1. 第三者割当の内容

（1）新株式

払込日：2026年4月1日

引受株数：823,500株（発行価額 170円）

払込総額：139,995,000円（現物出資（デット・エクイティ・スワップ）及び金銭出資）

（2）第9回新株予約権

割当日：2026年4月1日

行使期間：2026年4月2～2031年4月1日

引受新株予約権個数：11,765個（1個あたり100株）

行使価額：170円（固定）

払込総額：3,141,255円（新株予約権1個につき267円）

2. 株式会社倉元製作所について

株式会社倉元製作所は、宮城県栗原市に本社を置く、東京証券取引所スタンダード市場上場企業（証券コード：5216）であり、FPDガラス基板加工や半導体製造装置部品加工に

において、ナノレベルの「超精密表面加工技術」を強みとする精密加工分野のリーディングカンパニーです。



1975年の創業以来、「切る」「磨く」「成膜」という超精密表面加工技術を磨き上げ、倉元製作所グループが独自に開発・設計・製作するオリジナル製造装置と、人間力を生かした製造技術の融合により、ナノレベルの超精密表面加工を実現しています。

特に、石英ガラス加工やSiC加工（炭化ケイ素加工）などの半導体関連技術において高い技術力と実績を誇り、近年ではAI表面検査装置事業、高速AIカメラ事業、清掃ロボット事業など、AI技術を活用した事業展開も進めています。

3. 取得目的と保有方針

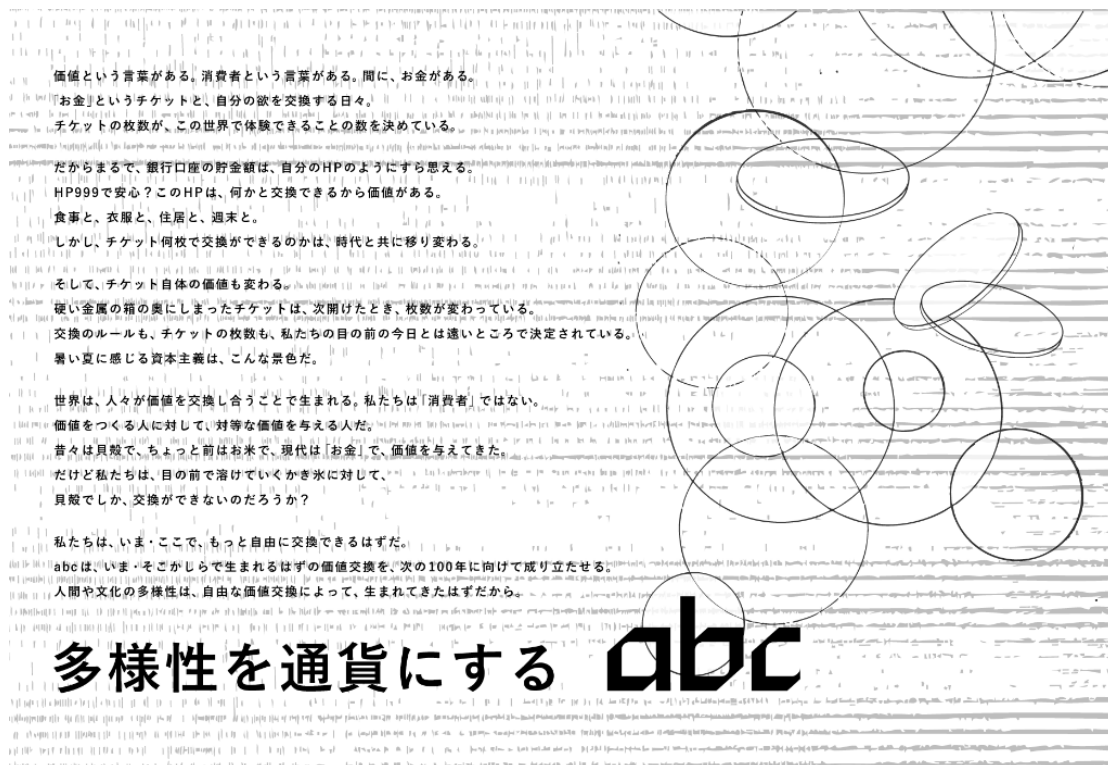
当社は、金融サービス事業におけるファイナンシャル・アドバイザー事業として、資金調達を計画している上場企業などに対して、そのニーズを収集し、助言及び資金調達支援を行っています。

今回、株式会社倉元製作所の資金調達ニーズに対して、同社が進めている新領域事業計画への事業資金の投下にも共感し、第三者割当による新株式及び新株予約権を引き受けることを正式に決定しております。

本件につきましては、引き受けの投資目的を純投資としており、取得する第9回新株予約権の行使により取得する株式については市場の値動き及び出来高を勘案し、発行体の株価に配慮しながら、売却を行っていく方針です。

また、今回の第三者割当を機に、株式会社倉元製作所が有する超精密表面加工技術という“ものづくりの力”と、当社が有する連携するパートナー企業などのビジネスネットワークおよびプロジェクトマネジメント機能を融合することも検討していきたいと考えております。

以上



■ abc 株式会社について <https://www.gfa.co.jp/>

abcは「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abcのグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目9番17号 赤坂第一ビル11階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

pr@abc-chain.com

以上